

平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年10月30日

上場取引所 東

上場会社名 東北特殊鋼株式会社
 コード番号 5484 URL <http://www.tohokusteel.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月12日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 山口 桂一郎
 (氏名) 佐々木 茂範
 配当支払開始予定日

TEL 0224-82-1010
 平成26年11月17日

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	8,900	8.6	925	46.6	1,039	50.4	681	60.7
26年3月期第2四半期	8,197	△5.5	631	4.2	690	5.6	423	4.8

(注)包括利益 27年3月期第2四半期 816百万円 (76.1%) 26年3月期第2四半期 463百万円 (37.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	90.45	—
26年3月期第2四半期	56.27	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
27年3月期第2四半期	24,592	—	17,352	—	70.6	2,304.74
26年3月期	23,170	—	16,581	—	71.6	2,202.31

(参考)自己資本 27年3月期第2四半期 17,352百万円 26年3月期 16,581百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
26年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
27年3月期	—	6.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,400	3.1	1,470	7.2	1,550	4.8	970	8.5	128.83

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期2Q	7,550,000 株	26年3月期	7,550,000 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

27年3月期2Q	20,864 株	26年3月期	20,774 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期2Q	7,529,198 株	26年3月期2Q	7,529,226 株
----------	-------------	----------	-------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって異なる結果となる可能性があることをお含みおきください。

なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信[添付資料]2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税率引き上げ前の駆け込み需要の反動が長引いており、政策効果に支えられてきた回復基調にやや陰りが見られます。

一方、特殊鋼業界の主要な需要先である自動車産業におきましては、海外生産比率の増加基調は変わらず、国内需要は消費税率引き上げ前の水準には回復しておりません。

このような環境の中、当社グループの特殊鋼事業につきましては、自動車メーカーの海外生産関連の需要の取り込みなど積極的な販売活動を行うとともに、生産性の向上とコスト削減に努め、財務体質の強化を進めてまいりました。一方、不動産賃貸事業につきましては、より一層のサービス向上に努め、業績は安定的に推移いたしました。

その結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は前年同四半期に比べ702百万円増の8,900百万円となりました。経常利益は前年同四半期に比べ348百万円増の1,039百万円、四半期純利益は前年同四半期に比べ257百万円増の681百万円となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①特殊鋼事業

売上高は前年同四半期に比べ734百万円増の7,787百万円、セグメント利益（営業利益）は238百万円増の374百万円となりました。

②不動産賃貸事業

売上高は前年同四半期に比べ31百万円減の1,112百万円、セグメント利益（営業利益）は56百万円増の550百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債および純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ1,421百万円増加し、24,592百万円となりました。主な要因は次のとおりであります。

- ・有価証券及び投資有価証券の購入等により現金及び預金が1,019百万円減少しております。
- ・受取手形及び売掛金が468百万円増加しております。
- ・運用目的の金銭信託購入等により有価証券が664百万円増加、投資有価証券が790百万円増加しております。

一方、当第2四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ650百万円増加し、7,239百万円となりました。主な要因は次のとおりであります。

- ・原材料仕入の増加等により支払手形及び買掛金が377百万円増加しています。
- ・未払金の増加等により流動負債その他が259百万円増加しております。

また、当第2四半期連結会計期間末の純資産は、四半期純利益681百万円を主な要因として、前連結会計年度末に比べ770百万円増加し、17,352百万円となりました。以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の71.6%から1ポイント減少し、70.6%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ356百万円減少し、3,910百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金収支は、627百万円の増加（前年同四半期は880百万円増加）となりました。これは、税金等調整前四半期純利益1,039百万円に、プラス要因として減価償却費419百万円、マイナス要因として売上債権の増加額463百万円等を調整した結果によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金収支は、961百万円の減少（前年同四半期は500百万円の減少）となりました。これは、投資有価証券の取得による支出835百万円、有形固定資産の取得による支出312百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金収支は、45百万円の減少（前年同四半期は37百万円の減少）となりました。これは、配当金の支払額45百万円等によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の業績予想につきましては、平成26年5月9日に公表しました予想値から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,279,729	3,260,095
受取手形及び売掛金	2,868,575	3,337,521
電子記録債権	122,325	119,278
有価証券	136,480	801,092
商品及び製品	391,557	465,973
仕掛品	768,808	901,264
原材料及び貯蔵品	497,979	615,488
繰延税金資産	192,321	187,794
その他	36,164	94,184
貸倒引当金	△381	△441
流動資産合計	9,293,561	9,782,251
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,313,220	6,210,356
機械装置及び運搬具(純額)	1,860,727	2,061,029
工具、器具及び備品(純額)	82,135	85,599
土地	2,267,559	2,273,683
建設仮勘定	127,308	179,992
有形固定資産合計	10,650,951	10,810,661
無形固定資産	47,175	56,713
投資その他の資産		
投資有価証券	2,724,950	3,515,162
従業員に対する長期貸付金	1,477	1,435
繰延税金資産	153,360	142,144
その他	302,032	286,556
貸倒引当金	△2,940	△2,909
投資その他の資産合計	3,178,880	3,942,388
固定資産合計	13,877,007	14,809,762
資産合計	23,170,568	24,592,014

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,212,972	1,590,348
未払法人税等	373,622	333,257
賞与引当金	253,333	253,253
その他	515,084	774,112
流動負債合計	2,355,012	2,950,972
固定負債		
繰延税金負債	121,071	170,952
長期預り金	3,724,486	3,724,486
修繕引当金	265,997	279,005
環境対策引当金	68,000	68,000
退職給付に係る負債	31,475	34,178
その他	22,850	11,750
固定負債合計	4,233,880	4,288,372
負債合計	6,588,892	7,239,344
純資産の部		
株主資本		
資本金	827,500	827,500
資本剰余金	560,993	560,993
利益剰余金	14,879,674	15,515,520
自己株式	△17,848	△17,961
株主資本合計	16,250,319	16,886,052
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	280,892	383,616
為替換算調整勘定	50,464	83,000
その他の包括利益累計額合計	331,356	466,616
純資産合計	16,581,675	17,352,669
負債純資産合計	23,170,568	24,592,014

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	8,197,198	8,900,194
売上原価	6,919,264	7,315,109
売上総利益	1,277,934	1,585,084
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	164,334	163,757
給料及び手当	148,010	142,667
賞与引当金繰入額	51,287	54,107
退職給付費用	5,763	4,960
その他	277,512	294,432
販売費及び一般管理費合計	646,907	659,925
営業利益	631,027	925,159
営業外収益		
受取利息	10,503	12,494
受取配当金	12,310	15,501
為替差益	-	61,434
その他	73,809	41,334
営業外収益合計	96,624	130,764
営業外費用		
売上割引	5,892	6,333
事務所移転費用	-	4,358
その他	30,877	5,840
営業外費用合計	36,770	16,534
経常利益	690,880	1,039,388
税金等調整前四半期純利益	690,880	1,039,388
法人税、住民税及び事業税	264,105	348,304
法人税等調整額	3,097	10,063
法人税等合計	267,202	358,367
少数株主損益調整前四半期純利益	423,678	681,021
四半期純利益	423,678	681,021

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	423,678	681,021
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	57,497	102,723
為替換算調整勘定	△17,542	32,536
その他の包括利益合計	39,955	135,260
四半期包括利益	463,633	816,281
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	463,633	816,281

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	690,880	1,039,388
減価償却費	428,471	419,947
貸倒引当金の増減額(△は減少)	114	28
賞与引当金の増減額(△は減少)	3,937	△79
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△5,100	△7,050
修繕引当金の増減額(△は減少)	18,942	13,008
退職給付引当金の増減額(△は減少)	2,350	-
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	-	2,703
受取利息及び受取配当金	△22,814	△27,995
為替差損益(△は益)	25,798	△47,828
投資有価証券売却損益(△は益)	-	△93
有形固定資産除却損	11,343	3,144
売上債権の増減額(△は増加)	△83,559	△463,292
たな卸資産の増減額(△は増加)	△76,123	△321,670
仕入債務の増減額(△は減少)	322,271	374,859
未払消費税等の増減額(△は減少)	△90,036	43,798
その他の資産の増減額(△は増加)	△58,510	△41,747
その他の負債の増減額(△は減少)	△61,691	634
小計	1,106,273	987,755
利息及び配当金の受取額	22,698	28,635
法人税等の支払額	△248,374	△389,059
営業活動によるキャッシュ・フロー	880,597	627,331
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△50,000	-
定期預金の払戻による収入	50,000	-
有価証券の償還による収入	-	100,000
有形固定資産の取得による支出	△298,072	△312,922
有形固定資産の除却による支出	△23	-
無形固定資産の取得による支出	△3,623	△15,090
投資有価証券の取得による支出	△200,000	△835,654
投資有価証券の償還による収入	750	100,000
投資有価証券の売却による収入	-	2,332
従業員に対する長期貸付けによる支出	△805	△870
従業員に対する貸付金の回収による収入	1,140	912
投資活動によるキャッシュ・フロー	△500,634	△961,292
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	-	△112
配当金の支払額	△37,756	△45,299
財務活動によるキャッシュ・フロー	△37,756	△45,412
現金及び現金同等物に係る換算差額	△16,681	23,344
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	325,523	△356,029
現金及び現金同等物の期首残高	3,719,836	4,266,124
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,045,360	3,910,095

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。